



# 9月の園だより

令和4年9月1日

外に出れば、まだまだ汗ばむ季節ですが、少しずつ秋の訪れを感じているこの頃。水遊びも終わり、子どもたちは有り余る体力で戸外あそびを思いっきり楽しんでます。

今年度は、3年ぶりとなる全園児での体育まつり。しっかり準備をし、職員全員で盛り上げていきたいと思ひます。

### 〈体育まつり〉

10月1日(土) 潮見小学校グラウンドにて行う予定です。詳細は後日お知らせします。

### 〈発表会〉

11月26日(土) 山澄地区コミュニティセンターにて行う予定です。詳細が決まりましたら、改めてご連絡します。

### 〈避難訓練〉

8月29日(月)に給食室からの火災を想定した避難訓練を行いました。

### 〈ご意見・ご要望〉

特にありませんでした。

今月の引き落としは、9月15日(木)です。

## SAKURA COLUMN

### ♪保育のねらい♪

認定こども園や保育所では午前中の4時間を教育時間とし、当園でも「ねらいに応じた活動(あそび)の時間」を設定しています。ここで注意すべきは「保育者のねらい」で子どもを動かそうとせず、「子どもの思い」を大切にすることです。子どもは本能的に、自分の発達状態をわかっていて、自分の発達にあったあそび方をするとされます。むしろ「自発的なあそびの時間」に自分で選んだあそびの方が、その子の発達にあったあそびかもしれません。私たち保育者は大人の思いを押し付けることなく、子どもの自ら育つ力を信じて、子どもがあそびを選べる環境と、じっくりあそべる時間を保障したいと思ひます。

## 【9月の行事予定】

月	火	水	木	金	土
			1 絵画教室(月) みなとわくわく広場	2 保育参観 (たんぽぽ)	3 保育参観(星)
5	6 英会話(月) みなとわくわく広場	7 保育参観 (たんぽぽ)	8 体育教室 (月・雪) みなとわくわく広場	9 保育参観 (すみれ) HAREの日	10 保育参観(雪)
12 絵画教室(月)	13 英会話(月) みなとわくわく広場	14	15 誕生会	16 太鼓指導(月)	17
19	20	21 体育まつり 総練習	22 みなとわくわく広場	23	24
26	27	28	29 体育教室 (月・雪)	30	



# やってみよう

～やりたいと思った時に、すぐできる環境～

環境とは→保育における環境とは、園生活にある空間、玩具、自然、身近にいる人（保育者・友だち）など子どもに影響のあるすべてをいいます。

## 各クラス共通

自分が遊びたい玩具を選んだり、自分で片づけられるように工夫したりしています。



自分たちで選んだり片付けたりすることで、子ども同士声を掛け合ったり話し合う姿が見られます。

## ♡ クラスの様子をちょっとのぞいてみよう ♡

### ★たんぽぽ組★

静（ブロック、絵本等）から動（身体を動かして遊ぶ運動ゾーン）になる環境を作っています。

0歳児は、奥に落ち着く空間があります。



### ★すみれ組★

生き物に興味を持ちかわいがっています。じーっと見ているだけで心を落ち着かせる効果もあります。



### ★空クラス★

子どもたちが夢中で遊び込めるよう継続して遊びが発展できるよう保存できる環境を作っています。

ピーステーブルは、トラブルが起きた時、自分の気持ちを落ち着いて相手に伝えられる空間です

給食では少なめ・大盛りの席を用意して、子どもたちが自分の食べられる量を選べるようにしています。

続きは  
また明日ー！！



⇒子どもがやりたいと思った時に、すぐ出来る環境作りを大切に工夫しています。



子ども達にとって、保育者も環境の一つであり、また、子どもと環境をつなぐ役割を持っています。子どもが大人との関わりを求める何らかのサインを出した時は、必ず気づいて応えてあげられるように、保育者は子どもたちが声をかけやすい位置にいます。ここから、信頼関係が生まれます。





まだまだ残暑が続きますが、幾分過ごしやすい日が増えてきました。元気いっぱい夏を過ごした子どもたち。夏の疲れが出やすくなる時期なので、ゆっくりお風呂に入り、たっぷり睡眠をとるなどして、体調を崩さないように気を付けましょう。

9月1日は  
**防災の日**

【非常時の持ち出し品の準備】  
非常時の持ち出し物をリュックに用意しておきましょう。

【避難する場所】  
避難場所を日頃から確認しておきましょう。

【家族と離れた時の連絡方法】  
待ち合わせ場所、連絡先を確認しておきましょう。

## 汗をかこう！

汗をかくことは、元気な体づくりにつながります。人の体は汗をかくことで体温や水分量を調節し、新陳代謝も活発になるからです。その他、体内の疲労物質を排出したり、自律神経のバランスを整える役割も果たしています。

**汗をかいた後は…**  
子どもは大人よりもたくさんの汗をかきます。皮膚の抵抗力も弱いので、あせもができやすくなります。こまめに汗を拭き、衣服を取り替えましょう。水分補給も忘れずに行いましょう。

## 夏の疲れ残っていませんか？

「質の良い睡眠」と「バランスの良い食事」を心がけましょう！

### 早寝のためにできること

- ① まずは早起きから**  
遅く寝てしまっても、翌日は早く起こしましょう。夜も早く寝るので、布団に入りやすくなりますよ。
- ② 朝の光でスタート！**  
カーテンを開けて太陽の光を浴びましょう。目覚めが促されて、脳も体も活動を始めます。
- ③ 日中にしっかりあそび**  
体を動かしてたくさんあそびましょう。心地よい疲れが夜の眠りを誘います。
- ④ 午睡は15時半までに**  
家で午睡をするときも、遅くても15時半までに終わらせて。夜の眠りに影響します。
- ⑤ お風呂はぬるめに**  
熱いお風呂は、急激に体温が上がって目がさえてしまいます。お湯はぬるめにするのがポイントです。
- ⑥ 入眠前の習慣づけを**  
毎晩、寝る前に「おやすみの習慣」をつけましょう。絵本を読む、布団に入ってぎゅっと抱きしめるなどすると、眠りやすくなります。